

令和7年11月18日

全国会長会議 会長挨拶

全国会長会議の開催にあたり、一言挨拶をさせていただきます。

さて、約1か月にわたり全国9ブロックにおいて開催しました地域懇談会並びに地方ブロック会議は、無事終了することができました。各ブロックの皆様方には、会議の準備・運営に大変なご尽力を賜りまして、改めて御礼を申し上げます。

今回の地域懇談会では、「公共事業（国土強靭化を含む）の推進」、「過酷な気候に対応した柔軟な働き方と規制や積算等のあり方、生産性向上」、「賃上げと労務費の行き渡り、物価上昇と価格転嫁、これらに対応した入札制度のあり方」、「外国人労働者等、建退共制度、CCUS、災害対応、広報その他」などについて、各ブロックで議論を展開してまいりました。

皆様のご意見・ご要望につきましては、これを「令和7年度 全国建設業協会要望 『国土強靭化・社会資本整備を着実に推進し、地域建設業がその社会的使命をこれからも果たしていくために』」と題する要望書に取り纏め、先程の理事会においてご承認いただいたところです。

皆様方からいただきました声が、国政の場や建設行政に的確に反映され、地域建設業が魅力ある憧れの産業となりますよう、引き続き全力を尽くしてまいりますので、各都道府県協会におかれましても、それぞれのお立場から、関係各所に対して積極的に声を届けていただきたく、改めてお願いを申し上げます。

結びに、本日ご臨席の皆様方のご健勝と、各都道府県協会並びに会員

企業の皆様の益々のご隆盛・ご発展を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

以上